

土岐川グリーンベルト通信 第40号

平成 24 年度「土岐津の森」土岐津中学校による活動報告

土岐津中学校では、「地域の『森』から学ぶ」をテーマとして、1年生 80 名が、森の大切さ・樹林整備の意義についての学習会を 1 回、観察会を 1 回、樹林整備活動を 2 回、合計 4 回の活動を行いました。

○第 1 回学習会（平成 24 年 10 月 12 日）

講義「森の大切さを知ろう」

～岐阜県森林組合連合会 中島講師を招いて～

実験・降雨体験

○第 2 回観察会（平成 24 年 11 月 6 日）

「土岐津の森とふれあおう、

土岐津の森を知ろう」

○第 3 回樹林整備活動（平成 24 年 12 月 7 日）

樹林整備（除伐作業）

○第 4 回樹林整備活動（平成 25 年 1 月 18 日）

歩道整備



学習会の様子 10/12



砂防ダム実験→

←中島講師
による講義



土砂災害と
森の働き →
～土砂流出実験～



←降雨体験



観察会の様子 11/6

観察会では、初めて土岐津の森に入る生徒たちが「森にふれる」ことを目的として、昨年度までに先輩が整備した森の様子や森の木・土の様子を観察しました。



←森を観察しながら1周歩きました

木の葉や幹を観察して木の名前を調べました →



幹のたく木をしました →



穴を掘って腐葉土の厚さを測りました →



はじめて土岐津の森に入る生徒がほとんどでした。

樹林整備の様子 12/7

のこぎりを使って、樹林整備（除伐作業）を行いました。森が明るくなりました。



↑ 落葉樹を中心に残す木にビニールテープを設置しました

2~3人1組で協力して伐採作業を行いました。



地域の方やボランティアの方の支援もいただき、道具の使い方なども教わりました。



切った木は枝を落として片付けました。地道な作業ですが、こうすると森がきれいになります。

歩道整備の様子 1/18

歩きやすい道を目指して、歩道沿いに土留め柵を設置しました。

はじめて使う“かけや”。杭を打ち込み丸太を設置しました。



杭と丸太を“かすがい”でとめていきます。

作業後の森の様子です →



本年度の活動も多くの方の支援をいただきました。ありがとうございました。

「土岐川流域グリーンベルト整備事業」は、多治見市・土岐市の緑を対象とし、市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯（グリーンベルト）として、保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局

多治見砂防国道事務所

〒507-0023 岐阜県多治見市小田町4-8-6

TEL : (0572) 25-8020

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>